

平成25年度 神奈川県認知症介護実践リーダー研修（第1回）日程表

（日程、講師、研修会場は変更する場合があります。）

別紙 1

日 程	時 間	形態	単元名	ねらい	依頼講師名	会 場
7月1日(月)	9:20～9：30		開講式			神奈川中小企業 共済会館 横浜市中区 北仲通3-33
	9:30～10：00		オリエンテーション		神奈川県社会福祉事業団	
	10:00～10:30	演習	研修のねらい	・研修の目的と目標を示し、それに沿って研修カリキュラムがどのように組み立てられているかを理解し、研修の方向性を明確にする。加えて、研修の機会を研修生のストレスの緩和の場、情報交換、ネットワークづくりの場に活用する。	神奈川県社会福祉事業団 研修センター 認知症介護指導者	
	10:30～12:30	講義 ＋ 演習	生活支援のための認知症介護のあり方	職場の介護理念を振り返る前に、認知症介護において今後もとめられる「能力に応じ自立した生活」を支援するための認知症介護のあり方を、具体的な取り組みを行っている事例を学ぶことで、具体的なイメージを持つ。	認知症介護指導者 介護老人福祉施設 ふれあいの森 総合施設長 福島 廣子 氏	
	13:30～16:30	演習	介護現場の介護理念の構築	「生活支援のための認知症介護のあり方」を踏まえて、自分の職場の理念を振り返り、新しい認知症介護理念の構築を行う。	認知症介護指導者 高齢者福祉施設 しんや 施設長 佐野 芳彦 氏	
7月3日(火)	9:20～9：30		本日の研修のねらい・諸注意			神奈川中小企業 共済会館 横浜市中区 北仲通3-33
	9:30～12:00	講義 ＋ 演習	実践リーダーの役割と視点	介護現場の実践リーダーとして、介護理念を介護現場で具体的にしていくために、実践リーダーが担う役割と、実践リーダーがそのために身につけるべき考えた方としての視点を明らかにする。	認知症介護指導者 ケアセンター茅ヶ崎元町 施設長 石黒 尚之 氏	
	13:00～16:00	演習	介護現場の認知症介護のあり方に関するアセスメント	「生活支援のための認知症介護のあり方」「介護現場の介護理念の構築」講義、演習を踏まえ、自分の職場の認知症介護に関するアセスメントを演習を通して行い、職場における認知症介護に関する課題を明らかにする。	認知症介護指導者 横須賀老人ホーム 施設長 山口 雅義 氏	
	16:00～17：00	演習	研修参加中の自己課題の設定	上記4つの講義、演習を踏まえて、研修中の個人の課題設定を行うことで、主体的に研修に参加する態度を促す。なお、課題は、実習まで含むものとする。	神奈川県社会福祉事業団 研修センター 認知症介護指導者	
7月9日(火)	9:20～9：30		本日の研修のねらい・諸注意			北里大学病院救命救急センター 研究員 臨床心理士 高井 美智子 氏
	9:30～12:30	講義 ＋ 演習	介護現場の環境を考える方策	実践リーダーの立場から、組織内の対人関係と介護の質を維持向上させるため、介護の質を維持向上させるための職員のメンタルヘルスやストレスマネジメントの内容と方法を理解し、実践できる技能を身につける。	認知症介護指導者 特別養護老人ホーム はなの家とむろ 齊藤 素江 氏	
	13:30～16:30	講義 ＋ 演習	高齢者支援のための家族支援の方策	実践リーダーとしての役割として、家族をどのように理解し、介護や支援を展開することが求められるかを理解し、家族支援できる技能を身につける。	認知症介護指導者 特別養護老人ホーム はなの家とむろ 齊藤 素江 氏	
7月10日(水)	9:20～9：30		本日の研修のねらい・諸注意			ウィリング横浜 横浜市内港南区 上大岡西1-6-1
	9:30～12:30	講義 ＋ 演習	サービス展開のためのリスクマネジメント	実践リーダーとしての役割として、虐待、拘束、人権擁護の内容とその対応とを理解するとともに、認知症により日常場面で生じうる高齢者の抱えるリスクを理解し、認知症介護を展開していく際に、リスクマネジメントを具体的に展開していく技術を身につける。 (「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援に関する法律」に基づく要介護施設従事者として必要な知識の付与につとめる。)	認知症介護指導者 有料老人ホーム福寿さむかわ 小林 洋子 氏	
	13:30～16:30	講義 ＋ 演習	地域支援の活用と展開	実践リーダーとしての役割として、高齢者の能力に応じた生活を支援するために必要な地域資源(公的、非公的両方の社会資源)の内容と連携する方法を理解し、支援できる技能を身につける。	湘南ホームフレンド 居宅介護支援事業所 管理者 坂本 文典 氏	
7月11日(木)	9:20～9：30		・本日の研修のねらい・諸注意			神奈川県社会福祉事業団 研修センター 認知症介護指導者
	9:30～14:30 (休憩1時間)	演習	効果的なケースカンファレンスの持ち方	実践リーダーとして、職員の意欲や動機付けを高める効果的なケースカンファレンスの持ち方の方法を学び、具体的な展開が出来る技術を身につけること。	認知症介護指導者 相模グループホーム共和 施設長 細谷 正宏 氏	
	14:45～16:30	演習	他施設実習課題設定	本研修の目的に基づき、「研修の自己課題」の内容と、講義演習の受講を踏まえ、研修成果を実戦で活用できる知識・技術にするための他施設実習の課題を設定する。	神奈川県社会福祉事業団 研修センター 認知症介護指導者	
7月12日(金)～7月27日(土)		実習	他施設実習 3日間	指定された施設で自己の立てた課題に基づき 3日間の実習を行う		

日 程	時 間	形 態	単元名	ねらい	依頼講師名	会 場	
7月29日(月)	9:20～9：30		本日の研修のねらい・諸注意			日本丸訓練センター 第3会議室 横浜市西区 みなとみらい 2-1-1	
	9:30～16:30 (休憩1時間)	講義 ＋ 演習	スーパービジョンとコーチング	人材育成の方法であるスーパービジョンとコーチングの内容を理解し、実践できる技能を身につける。	昭和大学保健医療学部 講師 大谷 佳子 氏		
7月30日(火)	9:20～9：30		本日の研修のねらい・諸注意				
	9:30～16:30 (休憩1時間)	講義 講義 ＋ 演習	人材育成の考え方 人材育成の企画立案と伝達・表現方法	積極的に人材育成に取り組んでいる具体的事例を用いながら人材育成の目的やねらい、方法、工夫点、課題を理解し人材育成の重要性を理解する。 人材育成の方法として、職場を中心に人材教育や研修を行うに際して、必要となる教育研修カリキュラムの企画・立運の方法と講義・演習・指導等を行う際の伝達・表現の技能の基本を理解し、実際に展開する際の留意点を学ぶ。	認知症介護指導者 高齢者総合福祉施設潤生園 人材育成センター 部長 薄井 洋子 氏		
7月31日(水)	9:20～9：30		本日の研修のねらい・諸注意				
	9:30～16:30 (休憩1時間)	演習 演習	「人材育成のための技法」 事例演習1 「人材育成のための技法」 事例演習2	「効果的なケースカンファレンスの持ち方」「スーパービジョンとコーチング」「人材育成の考え方」「人材育成の企画立案と伝達・表現方法」の各単元を踏まえて、教科のまとめとして事例を用いて、介護現場で活用できるための実践的な方法を身につける。	認知症介護指導者 高齢者総合福祉施設潤生園 人材育成センター 部長 薄井 洋子 氏		
8月1日(木)	9:20～9：30		本日の研修のねらい・諸注意				
	9:30～16:30 (休憩1時間)	講義 演習	事例演習展開のための講義 事例演習1	「組織論」「人材育成」の教科を踏まえて、認知症介護のアセスメントとケアの基本的な考え方を事例演習を通して身につける。	認知症介護指導者 グループホームいずみ 施設長 小澤 ミサヲ 氏		
8月2日(金)	9:20～9：30		本日の研修のねらい・諸注意				
	9:30～12:30	演習	事例演習2	認知症介護のアセスメントとケアの基本的な考え方を事例演習を通して身につける。	認知症介護指導者 ケアセンター港南 居宅介護支援事業所 センター長 加門 大亮 氏		
	13:30～16:30	演習	実習課題設定	本研修の目的に基づき、「研修の自己課題」の内容と、講義演習の受講を踏まえ、研修成果を実戦で活用できる知識・技術にするための実習課題を設定する。	神奈川県社会福祉事業団 研修センター 認知症介護指導者		
8月3日(土)～ 9月27日(金)		実習	職場実習4週間				
9月30日 (月)	9:15～9：30		本日の研修のねらい・諸注意				神奈川中小企業 共済会館 横浜市中区 北仲通3-33
	9:30～16：30 (休憩45分)	演習	実習結果報告を通してのまとめ	実習が設定した課題に沿って実施できたかを各自で振り返り、報告し、実習課題がどの程度達成できたかを評価する。	神奈川県社会福祉事業団 研修センター 認知症介護指導者		
	16：40～17：00		修了式				

毎日の講義終了後、一日の振り返りとしてレビューを記入していただきます。(16:30～16:45)